



6/2 教育長から激励の言葉

中央公民館にて、中村佳嵩さん、日下部夢華さんが全国・東海大会に出場することを高橋教育長に報告し、教育長から激励の言葉をもらいました。

7月に三重県で開催される「第23回東海小学生ソフトテニス選手権大会」への出場に加え、中村さんは8月に千葉県で開催される「第38回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」への出場が決定しており、2人の大会への意気込みに対し、教育長は「実力を発揮できるよう体調管理をしっかりして、楽しくプレーしてください。」と声を掛けました。



右から
教育長、中村さん(酒倉)、日下部さん(取組)

6/7 図書館の返礼に手紙

「坂区良を美しくするボランティアの会」から4月に図書券5万円分の寄付を受けた坂祝中学校が、会の代表土屋芳郎さんにお礼の手紙を送りました。図書券で34冊の本を購入し、寄贈図書コーナーを図書館に設置し、図書委員長の小森愛音羽さんが代表で、「本を大切に読ませていただきます。」と手紙を渡しました。



6/8 困窮者に支援を

勝山地内の畑において、坂祝町赤十字奉仕団の会員6名が、町内の困窮者の方にお渡しする野菜などの栽培作業に汗を流しました。この日は、さつまいも・かぼちゃ・メロンなどの苗を、全て同奉仕団の手作業により植えられました。

木村敏子委員長は「昨年度は新型コロナウイルス感染症のため活動を自粛しておりましたが、今後は接触を避けながら少しずつ活動をし、多くの方の手助けができれば幸いです。」と話されました。



6/9 天然ヒノキの積み木を寄付

6月9日パジェロ製造(株)から、坂祝幼稚園に「森の積み木」と「パジェロ型積み木ケース」を寄贈いただきました。

これは、三菱自動車工業(株)とグループ会社が社会貢献活動の一環として導入している「三菱自動車 STEP募金」によるもの。贈られた積み木は、ヒノキの間伐材で作られたもので、園児たちは木の温かみを感じながら積み木遊びを楽しみました。



6/18 坂祝小学校でSDGsの授業開始

1年間で15時間行う国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)を学ぶ授業があり、初回の今回は、カモケンラボの加藤慎康さんから講義を受けました。6年生の有志11人は対面で、3～6年生の生徒は、各教室にてオンラインで参加しました。6年生の古田脩翔さんは、「親や身近な人にもっとSDGsを知ってもらいたい」と話していました。



6/28 ウェイクボードで入賞を教育長に報告

中央公民館にて、坂祝小学校5年生の紅谷航汰さんが、ウェイクボードの大会に参加したことを教育長に報告しました。2018年に開催された世界大会への参加報告以来、2回目の報告です。

紅谷さんは、6月26日に行われた日本ウェイクボード協会公認の芦屋大会に参加し、大人も参加するミドルクラスで3位に入賞しました。翌日行われたマリンカーニバルでは、見事に1位になりました。将来は、プロのウェイクボーダーになりたいと笑顔で話していました。



右から
教育長、紅谷航汰さん(加茂山)